

19年度第2回研究会開催のご案内

1 テーマ

～熊本地震の被災分譲マンション・建替え第1号～ 「上熊本ハイツ建替え事業」の報告

2 概要

19年度第2回研究会では、2016年4月に発生した熊本地震によって団地全体が全壊(熊本市の罹災証明)した熊本市の「上熊本ハイツ」の建替え事業を取り上げます。講師は、参加組合員として関わってこられた旭化成不動産レジデンス(株)開発営業本部福岡事務所の島さんにお願ひしました。旭化成不動産レジデンス株式会社は本研究会の賛助会員でもあります。

「上熊本ハイツ」は、1980年に熊本県住宅供給公社が分譲した築37年5棟100戸の団地で、熊本地震によって2棟が傾いたほか、他の棟にも杭の損壊などが見られ、団地全体が全壊と判定されました。今回のケースでは、被災前から管理組合活動を通して住民同士の強いつながりが培われてきたことなどから、全住民が避難を余儀なくされるなか、震災直後の5月には管理組合が「復興特別委員会」を立ち上げ、住民全体の説明会のほか個別面談などがスピード感をもって繰り返されました。また、優良建築物等整備事業や住宅金融支援機構の高齢者向け返済特例制度なども活用し、その結果、公費解体受付期限前の2017年9月にはマンション建替え決議が成立、12月にはマンション建替法に基づく「上熊本ハイツマンション建替組合」の設立が認可され、熊本市による公費解体を経て2018年8月に起工式を迎え、現在、2020年夏の竣工に向けて再建に取り組んでいます。建替え前は5棟100戸(4階建2棟、5階建3棟)だった団地が、「アトラス上熊本」の名称で14階建1棟184戸のマンションに生まれ変わります。区分所有者の7割以上が再建後のマンションを再取得する予定です。

3 講師

島 寛治 氏 (旭化成不動産レジデンス(株))

4 開催日時

2019年 9月26日(木)
18:30～20:30 (開場 18:15)

5 会場 ※いつもの会場と違います。

旭化成不動産レジデンス(株)
4階 ファミリーホール
千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング
(地下鉄神保町駅徒歩1分、JR 御茶ノ水駅徒歩8分)



6 参加費

一般 1,000 円、会員・学生 500 円、賛助会員 無料

7 参加申込み

参加を希望される方は、9月20日(金)までに、「り・らいふ研究会事務局」までにメールにてお申込みください。お申込みにあたっては、①氏名 ②所属 ③電話番号 をご明記(様式自由)ください。

お問い合わせ、お申込みは、e-mail relief-info@relife.or.jp まで

特定非営利活動法人り・らいふ研究会 東京都小金井市本町1-4-16-103 武蔵小金井ヒルズ